

品川区内では、 だれもがふつうに暮らせるまちづくりのために 様々な取り組みが行われています。

区の取り組み

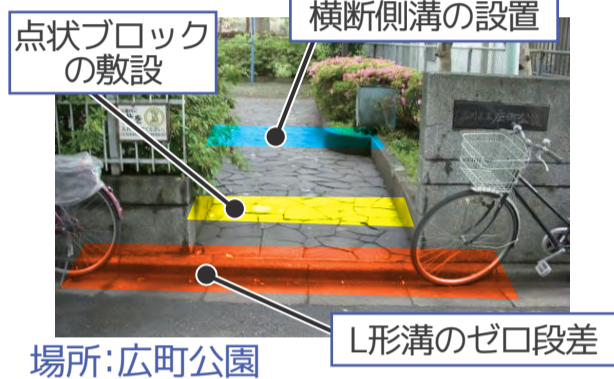
●歩道の段差解消

歩道の段差や勾配を解消し、バリアフリー化をすすめています。



●公園のバリアフリー化

段差解消、車いすやベビーカーなどがスムーズに入れる車止め幅の確保などを行い公園環境の向上を図っています。



場所: 広町公園

●しながわお休み石

歩く途中に腰をおろして、ちょっと休みできる、しながわお休み石を設置しています。



バス・鉄道事業者さんの取り組み

●エレベーターの設置

高齢者や障害者の方々も、より安全で快適に公共交通機関を利用できるようエレベーター、エスカレーター等の設置を行っています。

※区では費用を一部補助



場所:
東京モノレール線
天王洲アイル駅

●ホーム柵の設置

ホームからの転落や列車との接触事故を防止するため、ホーム柵を設置しています。

※区では費用を一部助成



場所: 東急大井町線大井町駅

●ノンステップバスの導入

バスの床面を超低床構造として乗降ステップをなくし、高齢者や児童だけでなく、補助スロープにより車いすでの乗降もスムーズに行うことができますようにしています。



写真提供: 京浜急行バス(株)

区民のみなさんの取り組み

●席譲り運動

お年寄りや身体の不自由な方に席を譲るなど、電車やバスの中でのマナー向上を進め、心地よく暮らせる社会を創ることを目指しています。



思いやりマーク
座席譲りを広める会
(東京商工会議所品川支部)

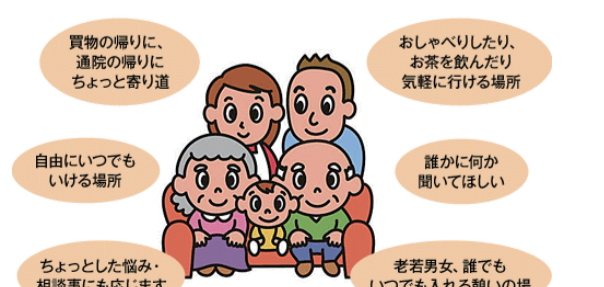
●83(ハチサン)運動

小学生の登下校の時間にあたる8時と3時に大人が花の水遣りや、買い物、犬の散歩などで屋外に出て子どもを見守っています。



●支え愛・ほっとステーション

「ほっと♥サービス」の実施や「フリースペース(よりみち)」の設置などにより「支え合い・助け合い」を身近に行えるようなしくみづくりをしています。



社会福祉法人 品川区社会福祉協議会